

今月のことば

如来大悲の恩徳は
身を粉にしても報ずべし
師主知識の恩徳も
骨をくだきても謝すべし
親鸞聖人

照光寺だより

発行 真宗大谷派 照光寺
滋賀県蒲生郡日野町内池655
電話 (0748) 52-2364
有線 2-2384
http://www.shoukouji.net/

報恩講厳修のお知らせ

別紙でもお知らせ
せいたしましたよ
うに、今年の報恩
講を、来る十一月
二・三日の両日に
わたり、門徒中で
動修いたします

報恩講日時

十一月二日(土)
大速夜 法話二席 午後二時
お初夜 法話一席 午後七時半
あさじ 法話一席 午前八時
満日中 法話一席 午前十時
法話 大阪・響命精舎主幹
林一宗 師

お稚児さん募集について

ご遠志お稚児さ
んの募集が十一月
一日から始まりま
す。法要当日の盛
り上がりにかかせ
ないお稚児さん
ぜひご協力下さ
い。庭儀 お練
り)行列と法要儀
式お手伝いなど
可愛い稚児衣装の
子どもさんたちが
儀式を盛り上げ、
五十年に一度のこ

御遠志待ち受け準備が始まる

去る九月二十九
日開催の御遠志説
明会には六十九名
のご参集を得て開
催し、儀式概要お
よび記念修復工事
計画とそれに伴う
が始められました。



吹き流し

十月二十一日に
は工事関係六業者
との契約が決ま
り、今月十日過ぎ
から順次工事が始
まり、三月中旬に
は終了することに
なりました。



高札

仏事のイロハ

～報恩講とは～

報恩講 私たち真宗大谷
は、私た 派の本山、東本願
ち真宗門 寺では毎年十一月
徒にとっ 二十一日～二十八
て最も大 日まででの七昼夜に
切で、宗 わたり、御正忌報
祖・親鸞聖人のご 恩講が勤まり、全
遺徳を偲び、浄土 国各地より、ご門
真宗のみ教えを私 徒の方がたがお参
たちにお示しくだ りになります。
さったご恩に感謝 として、一般寺
する法要です。 院では本山の御正
報恩講は、親鸞 忌報恩講の前後に
聖人の没後、門徒 それぞれの寺院に
たちが毎月二十八 おいて報恩講が勤
日の聖人のご命日 まります。
に念仏の集まり また在家門徒の
(講)を開いたの お内仏の報恩講を
がはじまりといわ 「お敬い」と呼
れています。 び、照光寺のご門
その後、親鸞聖 徒さま宅にては、
人のひ孫にあた 毎年十月から二月
る、本願寺三代 にかけての時期
覚如上人が、聖人 にかける、村井、
の三十三回忌に法 鎌掛、松尾、内
要の形式を 報恩 池、河原、蔵王の
講式」とまとめ、 それぞれの地区に
聖人の恩に報いる おいて順次勤ま
集い(講)という り、宗祖・親鸞聖
意味で「報恩講」 人のご遺徳を偲ば
と名づけられまし せていただいでい
ます。

十一月の行事予定

- 二日(三日) 土(日・祝) 照光寺報恩講
- *二日(土) 大速夜 午後二時
- お初夜 午後七時半
- *三日(日・祝) あさじ 午前八時
- 満日中 午前十時
- 四日(日) 尼講例会 お浚え) 午前九時半
- 十五日(金) 大窪地区お敬い①
- 十六日(土) 大窪地区お敬い②
- 十六日(土) 仏婦班長会 午後八時
- *二十一日(日)～二十八日
- 真宗本願寺(東本願寺)御正忌報恩講

◆御遠志お待ち受け工事が始まるため、十一月のお講は取り止め、寺族内勤めとさせていただきますので、ご了承ください。

編集後記

十一月にり、各地の寺院へいます。みなさま
入り、日ご 参加させていただ のお参りをお待ち
とに秋の深 いています。 しております。
まりが感じ 真宗門徒の
られるよう 生活は 報
になってき 恩講に始ま
っています。 っております

今年もまた、報に終わる」
恩講の季節とな といわれて

